

かつようがたじょうほう
活用型情報モラル教材



がまくら



じょうほう活用かつようのう力りよくを身みにつけよう (15分ふん じゅ業ぎょう)

1人1台たんまつを上手じょうずに活用かつようするために、き本ほんとなるじょうほう活用かつようのう力りよくを身みにつけましょう。

タブレットを使うつか様々な場面さまざまでの上手じょうずな使い方つかとそこでひつようとなるじょうほうモラルやじょうほうセキュリティ、さらにはトラブルおが起きた場合ばあいの対たいおうについて学まなびます。



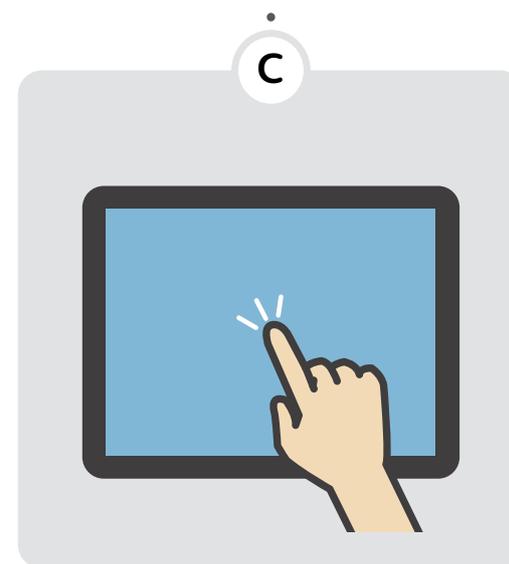
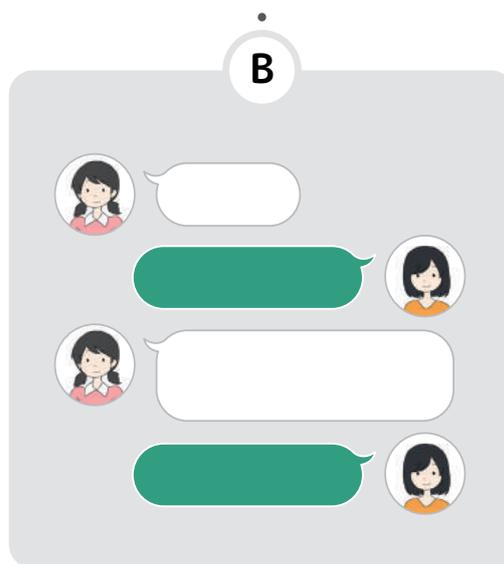
ここから、タブレットを使った^{つか}学習^{がくしゅう}がはじまります。

ここでは、タブレットを使う^{つか}前^{まえ}に知^しっておくべきこと^きや気^きをつけておくべきこと^{まな}について学びます。

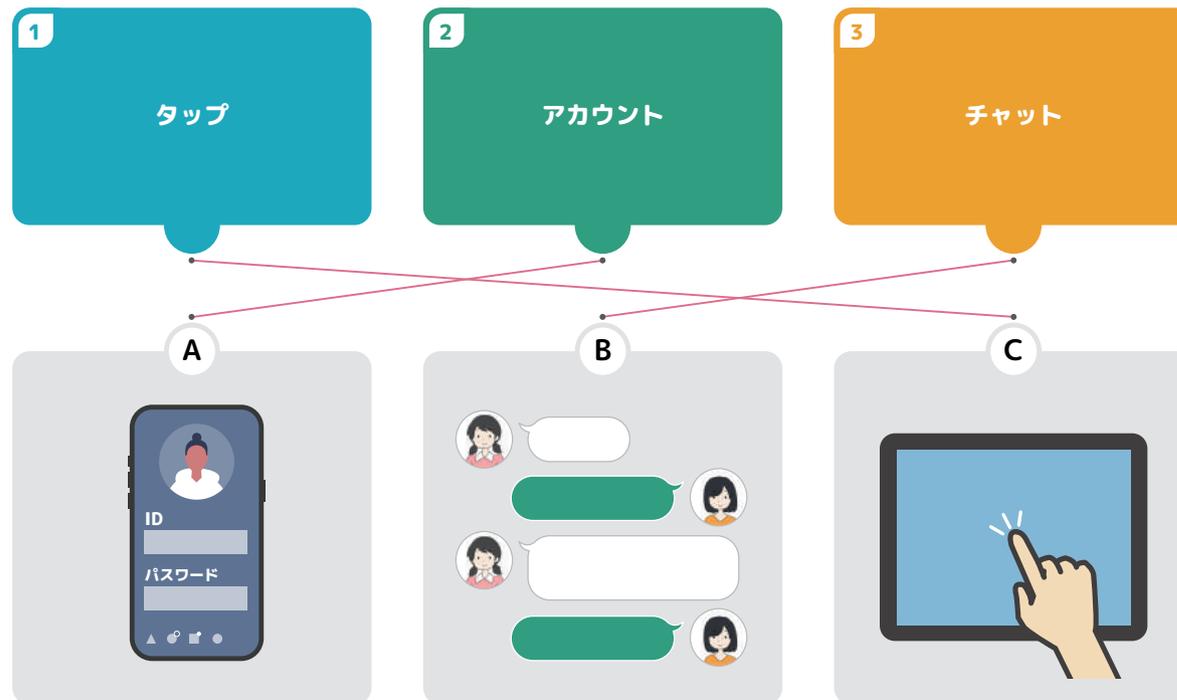
さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、タブレットを使う^{つか}ときの言葉^{ことば}を知^しっている^{おも}思う
- わたしは、タブレットを大切^{たいせつ}に使^{つか}っている^{おも}と思う
- わたしは、よりよいパスワードの作り^{つく}方^{かた}や使^{つか}い方^{かた}を知^しっている^{おも}と思う

これから、タブレットを使った学習がはじまります。
 上の1～3の言葉のせつ明として正しいものを、下の①②③の絵からえらび、線でつなげましょう。



せい
正かい



☆ スキルのポイント

「タップ」とは、指^{ゆび}で軽く^{かる}さわることです。

「アカウント」とは、その人のこと^{ひと}をはんだんするもので、家^{いえ}にたとえば住所^{じゅうしょ}のようなもの、「パスワード」とは家^{いえ}のカギのようなものです。パスワードはとても大切^{たいせつ}なものなので、人^{ひと}に教え^{おし}ないようにしましょう。

「チャット」とは、ネット^{うえ}上での文字^{もじ}だけのコミュニケーションのことです。

つぎ 3つのことを実践にやってみて、^{とも}友だちとくらべてみましょう。

1

タブレットや
タブレットケースを
「しずかに」
とじる

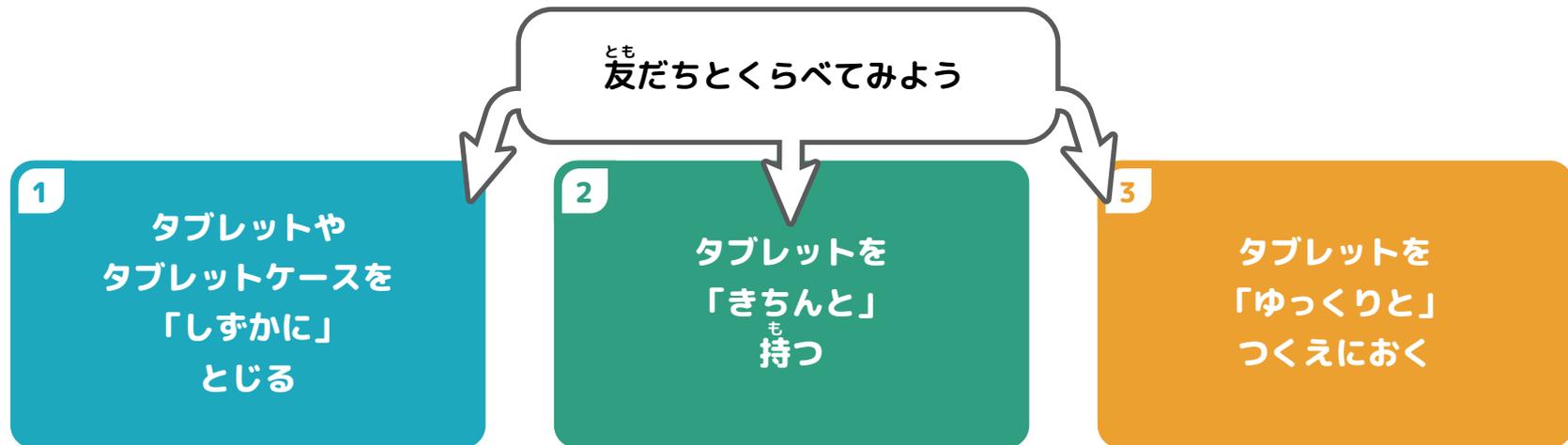
2

タブレットを
「きちんと」
も
持つ

3

タブレットを
「ゆっくりと」
つくえにおく





★ スキルのポイント

タブレットは、大切に^{たいせつ}使わ^{つか}ないとこわれてしまうことがあります。
もし、こわれてしまうと、しゅうりのために^{じかん}時間がかかり、みんなと^{おな}同じようにタブ
レットを^{つか}使えなくなることもあります。

タブレットを^{つか}使うときは、できるだけやさしくさわったり、しっかりと^{りょうて}両手で持っ
たり、ゆっくりと^{こころ}つくえにおいたりすることを心がけましょう。





パスワードの作り方や使い方

パスワードにかんする3つの^{こうどう}行動を、「○^{もんだい}問題はない」「×^{もんだい}問題がある」にわけてみましょう。

1

わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした

2

わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた

3

友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした

○^{もんだい}問題はない **A**

B ×^{もんだい}問題がある



○ ^{もんだい}問題はない **A**

3 ^{とも}友だちがパスワードを
^{にゆうりよく}入力しているときは、
^{ようす}その様子を見ないように
 した

B × ^{もんだい}問題がある

1
 わすれないように、パス
^{じぶん}ワードを自分のたん生日
^{じょうび}
 (1215) にした

2
 わすれるかもしれないの
^{とも}で、友だちにパスワード
^{おし}を教えた

★ スキルのポイント

パスワードを自分のたん生日にしてしまうと、ほかの人にかんたんに予想されてしま
^{じぶん} ^{じょうび} ^{ひと} ^{よそう}
 います。

パスワードは、他の人がかんたんに予想できないようにして、だれにも教えず、も
^{ほか} ^{ひと} ^{よそう} ^{おし}
^{とも}し友だちがパスワードを
^{にゆうりよく}入力しているときは、その様子を見ないようにしましょう。





つか まえ
使う前に

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

タブレットは、^{つか}使おうと思えば、^{おも}学習だけではなく^{あそ}遊びにも^{つか}使えてしまいます。

「なぜ、タブレットが^{はい}配^はふされているのか」、その^{りゆう}理由を^{かんが}考えながら、タブレットを^{ゆう}有^{つか}こうに^{つか}使っていきましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、タブレットを^{つか}使うときの^{ことば}言葉を^{めい}せつ明^{めい}することができる
- わたしは、タブレットを^{たいせつ}大切に^{つか}使うことができる
- わたしは、よりよいパスワードの^{つく}作り^{かた}方や^{つか}使^{かた}い方を^{めい}せつ明^{めい}することができる